

丹波篠山の環境守る 知事表彰



環境保全功労者知事表彰を受けた
さん(一番左)と
立篠山東雲高校自然科学部
部員(丹波篠山市北新町)

さん…レジ袋削減運動・小中校で講座 篠山東雲高…ウシガエル防除・食用など研究

丹波篠山市で環境保全活動をしている個人1人と1団体が、今年度の「環境保全功労者知事表彰」を受けた。

受賞したのは、さん(80)と立篠山東雲高校(丹波篠山市福住)の自然科学部。さんは地球温暖化防止活動推進連絡会で活動し、小中学校などで出前環境講座を開催。レジ袋を減らそうと、10年ほど前からマイバッグの持参運動を続けている。篠山東雲高校自然科学部は、市や神戸大と連携して市内で生物を調査。特定外来生物のウシガエルを防除し、食用や肥料に使う研究を続けている。小学生などを対象にした生きもの観察会の講師も部員がしている。

受賞を受けて市役所を訪れたさんは「今後も活動を続けたい」。同高校自然科学部の部長(3年)は「外来生物駆除や小学生対象の観察会など地域の自然環境保全に貢献できてよかった。後輩に活動をつなげていきたい」と話した。(前田智)

朝日新聞

2021年8月3日